

機能を比較して最適なソフトウェアリリースを選択

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[Cisco IOS®ソフトウェアリリースの選択](#)

[ハードウェアのサポート](#)

[機能サポート](#)

[Cisco IOS ソフトウェア リリース バージョン](#)

[リリースの書式](#)

[Cisco IOS ソフトウェア イメージ](#)

[メモリ要件](#)

[例1:DRAMとバケットメモリの分離](#)

[例2:DRAMとバケットメモリの組み合わせ](#)

[例3: 使用可能なフラッシュメモリ](#)

[バグスクラブ](#)

[Cisco IOS ソフトウェア イメージのダウンロード](#)

[関連情報](#)

はじめに

このドキュメントでは、Cisco IOS®ソフトウェアリリースを選択する方法について説明し、適切なリリースを判断するために役立つガイドラインとツールを提供します。

前提条件

要件

このドキュメントで説明されているツールを使用するには、登録ユーザであり、ログインしている必要があります。

使用するコンポーネント

このドキュメントの内容は、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

 注：この記事で説明するツールにアクセスできるのは、シスコに登録されているクライアント

 トだけです。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

表記法

ドキュメント表記の詳細については、『シスコ テクニカル ティップスの表記法』を参照してください。

Cisco IOS[®]ソフトウェアリリースの選択

考慮すべき最も重要な要素は次のとおりです。

- [ハードウェアのサポート](#)
- [機能サポート](#)
- [Cisco IOS ソフトウェア リリース バージョン](#)
- [メモリ要件](#)

 注：この記事で説明するツールにアクセスできるのは、シスコに登録されているクライアントだけです。

ハードウェアのサポート

Cisco IOS ソフトウェア リリースの選択で最初にチェックするのは、ハードウェア サポートです。[Cisco Feature Navigator](#)を使用することを推奨します

これにより、Cisco IOSハードウェアサポートを検索できます。このナビゲータにアクセスできるのは、シスコに登録されているクライアントだけです。

ツールを使用するには、次の操作を行う必要があります。

- ご使用のハードウェアをすべてサポートしている各種ソフトウェア バージョンをリストにまとめてください。
- お客様のネットワークに展開する必要のある機能を判別します。

特定の Cisco IOS ソフトウェア リリースの機能とハードウェア サポートの詳細は、Cisco IOS ソフトウェアのサイトを参照してください。このページの、Cisco IOS ソフトウェアの最新リリース セクションで、必要な Cisco IOS ソフトウェア リリースを選択します。次に、Product Literatureセクションの下にあるBulletinslinkをクリックして、Cisco IOS Release Features and Hardware Supportドキュメントを参照してください。

機能サポート

ご使用のCiscoデバイスの、show versionコマンドの出カデータがあれば、[Cisco CLIアナライザ](#)を使用して、今後予想される障害と修正を表示できます。このツールを使用するには、シスコに登録し、ログインして、JavaScriptを有効にしている必要があります。

特に最新のソフトウェア機能を使用しようとする場合は、機能サポートについて確認することが重要です。ルータで現在稼働しているバージョンと同じ機能を維持する必要があり、どの機能セットを使用しているのかわからない場合は、ルータでshow versionコマンドを使用します。

Suite License Information for Module:'c2900'

Suite	Suite Current	Type	Suite Next reboot
FoundationSuiteK9 securityk9 datak9	None	None	None
AdvUCSuiteK9 uck9 cme-srst cube	None	None	None

Technology Package License Information for Module:'c2900'

Technology	Technology-package Current	Type	Technology-package Next reboot
ipbase security uc data	ipbasek9 securityk9 uck9 None	Permanent RightToUse Permanent None	ipbasek9 securityk9 uck9 None

機能セットがリストされ、この例では、有効になっているテクノロジーパッケージを確認できます。この情報に従えば、同じ機能セットを選択できます。

使用する予定の機能をすべてサポートしているCisco IOSソフトウェアを調べるには、[Cisco Software Research](#)を使用するのが最善の方法です。このツールを使用すると、機能別またはリリース別に検索でき、2つのリリースを比較することもできます。お客様の要件を満たし、ご使用のハードウェアと互換性がある各種ソフトウェア バージョンを書き留めてください。

 注：この記事で説明するツールにアクセスできるのは、シスコに登録されているクライアントだけです。

特定の Cisco IOS ソフトウェア リリースの機能とハードウェア サポートの詳細は、[Cisco IOS ソフトウェアのサイトを参照してください](#)。このページの、Cisco IOS ソフトウェアの最新リリース

スセクションで、必要な Cisco IOS ソフトウェア リリースを選択します。次に、Bulletinslinkをクリックして、Cisco IOSリリースの機能とハードウェアサポートのドキュメントを参照してください。

Cisco IOS ソフトウェア リリース バージョン

次に、導入する特定の Cisco IOS ソフトウェア リリースを選択する必要があります。ハードウェアをサポートし、必要な機能が含まれ、ルータのメモリと互換性がある限り、これらはすべて問題ありません。次に、作業を簡略化するための一般的な推奨項目とガイドラインを紹介します。

リリースの書式

Cisco IOS ソフトウェア リリースは、A.B (C) D という書式を使用します。各要素の意味は次のとおりです。

- A、B、C は数字です。
- D (存在する場合) は文字です。
- A.B はメジャー リリースです。
- C はメンテナンス バージョンです。メンテナンス番号が大きいほど、より多くの不具合が修正されています。特定のメンテナンス バージョンで使用できる機能、不具合の修正、およびハードウェア サポートは、次のメンテナンス バージョンでも使用できます。
- D (存在する場合) は、そのリリースがメジャー リリースではなく、メジャー リリースの拡張であることを示します。このような拡張には、通常、新しい機能と新しいハードウェア サポートが追加されています。

Cisco IOS ソフトウェア イメージ

Cisco IOSソフトウェアイメージは、ED、LD、GD、またはDFのいずれかです。

- EDはEarly Deployment (早期導入) の略です。早期導入リリースでは、新しい機能、プラットフォーム、あるいはインターフェイスのサポートが提供されています。ほとんどの非メジャー リリースは、ED リリースに含まれます。
- GDはGeneral Deploymentの略です。Cisco IOSソフトウェアのメジャーリリースが「一般導入」のマイルストーンに到達するのは、そのリリースの機能が必要とされるお客様のネットワーク内のあらゆる場所への導入が適切であるとシスコが判断した場合です。「一般導入」マイルストーンの基準は、実稼働およびテストネットワークからのリリース、バグレポート、および報告された現場経験に関する調査フィードバックに基づきますが、これに限定されるものではありません。一般導入マイルストーンの候補はメジャー リリースのみです。
- LDはLimited Deploymentの略です。Cisco IOSソフトウェアのメジャーリリースは、最初の出荷からGDマイルストーンまでの間に、ライフサイクルの「限定導入」フェーズにあると言われます。

- DFはDeferredを意味します。既知の不具合により、DFリリースはダウンロードできません。ルータにはインストールしないでください。

リリースを選択する際には、可能であればGDリリースを選択することをお勧めします。ハードウェアとソフトウェアの機能上の制約によって他のリリースを選択できない場合のみ、EDリリースを選択してください。

メモリ要件

ルータに新しい Cisco IOS ソフトウェア イメージをインストールする前に、ご使用のルータがそのイメージのメモリ要件に適合していることを確認してください。そのためには、ルータで `show version` コマンドを使用し、次の行を探します。

```
<#root>
```

```
...
Cisco CISC02901/K9 (revision 1.0) with
999424K/49152K
  bytes of memory
...
DRAM configuration is 64 bits wide with parity enabled.
255K bytes of non-volatile configuration memory.
500472K bytes of ATA System CompactFlash 0 (Read/Write)
```

最初の行は、ルータに搭載されている DRAM とパケット メモリの量を示しています。プラットフォームの中には、DRAM の一部分をパケット メモリとして使用するものがあります。メモリ要件にはこの点が考慮されているため、ルータで使用可能な DRAM の量を調べるには (メモリ要件の観点から) 両方の数を加算する必要があります。

例1:DRAMとパケットメモリの分離

```
...
cisco RSP4 (R5000) processor with 65536K/2072K bytes of memory
...
```

4000、4500、4700、および 7500 ルータでは DRAM とパケット メモリが分かれているため、最初の数字のみを見る必要があります。上記の例では、ルータに 65536K (64M) の DRAM が搭載されています。

例2:DRAMとパケットメモリの組み合わせ

```
...
cisco 2611 (MPC860) processor (revision 0x202) with 29696K/3072K bytes of memory
```

...

2600、3600、および7200ルータは、DRAMの一部をパケットメモリとして使用するため、DRAMの実際の量を調べるには両方の数を追加する必要があります。この例では、ルータに $29696\text{ K} + 3072\text{ K} = 32768\text{ K}$ (32 M) の DRAM が搭載されています。

例3：使用可能なフラッシュメモリ

```
...
cisco ISR4321/K9 (1RU) processor with 1714752K/3071K bytes of memory.
...
3223551K bytes of flash memory at bootflash:.
```

下の行は、使用可能なフラッシュメモリの量を示しています。フラッシュメモリの空き容量を調べるには、`ashow flashcommand`を発行します。

```
<#root>
```

```
Router#
```

```
show flash:
```

```
-#- --length-- -----date/time----- path
1 110493264 Jun 25 2021 21:30:58 +02:00 c2900-universalk9-mz.SPA.157-3.M8.bin
2 74503236 Jun 25 2021 21:46:14 +02:00 c2900-universalk9-mz.SPA.151-4.M4.bin
5 10957 Apr 15 2021 12:25:16 +02:00 startup-config-pre.txt
7 1982 Mar 26 2020 14:36:02 +02:00 startup-config-post.txt
8 10930 Apr 15 2021 12:25:12 +02:00 running-config-pre.txt
9 34 Jun 4 2021 12:29:36 +02:00 pnp-tech-time
10 46982 Jun 4 2021 12:29:48 +02:00 pnp-tech-discovery-summary

251740160 bytes available (260308992 bytes used)
```

the `show flashcommand` のバリエーションを使用すると、プラットフォーム上のさまざまな特定フラッシュデバイスを検査できます。これらのバリエーションの使用方法については、『[Cisco IOS設定の基本コマンドリファレンス](#)』を参照してください。

選択したソフトウェアを使用するには、DRAMとフラッシュの両方の要件を満たす必要があります。要件が満たされていない場合は、ルータにフラッシュメモリまたはDRAMを追加するか、または別のCisco IOSソフトウェアリリースを選択します。また、機能が少なく、要件も少ないため、縮小された機能セットまたは古いリリースを検討することもできます。

特定のリリースのメモリ要件を調べるには、[ソフトウェアダウンロード](#) サイトまたはリリースノートを使用できます。Cisco IOSソフトウェアリリースのリリースノートにアクセスするには、次の手順に従います。

1. [ソフトウェアダウンロードサイトに移動します。](#)
2. ダウンロードするソフトウェアを入力します。
3. 目的のCisco IOSソフトウェアリリースを選択します。たとえば、メインラインや特別な早期導入などです。
4. 製品を選択します。たとえば、Cisco 3800または2800シリーズです。
5. Cisco IOSソフトウェアリリースを選択します。たとえば、General Deployment(GD)、Limited Deployment(LD)、Maintenance Deployment(MD)などがあります。このRHSで、それぞれのCisco IOSイメージに必要なDRAMとフラッシュメモリを表示できます。

The screenshot shows the Cisco Software Download interface. At the top, there's a search bar and navigation tabs for Solutions, Products & Services, Ordering, Support, Training & Events, and Partner Central. The main content area is titled 'Download Software' and features a breadcrumb trail: 'Cisco IOS and NX-OS Software > Cisco IOS Software Releases 12.4/Maintenance > Cisco 2815/3815/3845/3865/3865-SE/3865-SE-CT/3865-SE-CT-CT/3865-SE-CT-CT-CT Software > 12.4.3g'. Below this, there's a section for 'Release 12.4.3g Software [MD - Maintenance Deployment]' with a 'Download List (1 items)' button. A search bar and 'Sort By: File Name' dropdown are present. On the left, there's a tree view for 'Expanded | Close all' showing 'Latest Releases' with '12.4.25c(MD)' and 'All Releases' with '12.4' and '12.4' sub-folders. The main list shows two software packages with 'Download Now' and 'Add to cart' buttons. The details for the first package are: 'A8543-A8543 FEAT SET FACTORY (FPO) FOR BUNDLES', 'c3845-adv-enterprise9-k9-mz.124-3g.bin', 'Release Date: 12/09/2008', 'Size: 33220.00 KB (34032984 bytes)', and 'Minimum Memory: DRAM:256 MB Flash:64 MB'.

Software Downloadウィンドウ

バグ スクラブ

新しいリリースでの不具合を調べるには、不具合のスクラビングを実施できます。詳細については、[Bug Search Tool](#)

 注：この記事で説明するツールにアクセスできるのは、シスコに登録されているクライアントだけです。

Cisco IOS ソフトウェア イメージのダウンロード

これで、[ソフトウェアダウンロード](#)サイトに移動する準備が整いました。

次のステップを実行します。

1. 必要なメジャーリリースを選択します。
2. プラットフォームを選択します。

3. ダウンロードする正しいバージョンを選択しますこの時点で、どのバージョンがGD、LD、またはEDであるかを確認できます。DFリリースはダウンロードできません。
4. 必要な機能セットを選択します。

選択した機能セットのメモリ要件が表示されます。ルータが一致する場合は、イメージをダウンロードします。

関連情報

- [Cisco ルータ製品に関するサポート ページ](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント - Cisco Systems](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。